

平成16年度 決算報告書

国立大学法人 群馬大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算 - 予算)	備 考
収入				
運営費交付金	13,494	13,494	0	
施設整備費補助金	251	180	71	(注1)
船舶建造費補助金				
施設整備資金貸付金償還時補助金	7	23	16	
国立大学財務・経営センター施設費交付金				
自己収入	18,801	19,457	656	
授業料及び入学金及び検定料収入	4,046	3,902	144	(注2)
附属病院収入	14,663	15,365	702	(注3)
財産処分収入	—	—	—	
雑収入	92	190	98	(注4)
産学連携等研究収入及び寄付金収入	1,329	1,657	328	(注5)
長期借入金収入	1,727	1,104	623	(注6)
計	35,609	35,914	305	
支出				
業務費	29,268	28,935	333	(注7)
教育研究経費	11,697	11,411	286	
診療経費	12,552	12,992	440	
一般管理費	5,019	4,532	487	
施設整備費	1,978	1,284	694	(注8)
船舶建造費	—	—	—	
産学連携等研究経費及び寄付金事業費等	1,329	1,379	50	(注9)
長期借入金償還金	3,034	3,039	5	
計	35,609	34,637	972	
収入 - 支出	0	1,277	1,277	

各欄と合計欄の数字は、単位未満四捨五入の関係で一致しないことがある。

予算と決算の差異について

- (注1) 中央診療棟新営工事施工に伴い発生した状況変化(地盤)に不測の日数を要し、一部翌年度へ繰り越したため、予算金額に比して決算金額が71百万円減額となっています。
- (注2) 予算段階では予定していなかった休学者・退学者、また、研究生の減少による授業料の減少等により、予算金額に比して決算金額が144百万円減収となっています。
- (注3) 附属病院収入については、ワーキンググループを立ち上げての増収努力により、予算金額に比して決算金額が702百万円の増収となっています。
- (注4) 予算段階では予定していなかった科学研究費等間接経費及び承継剰余金により、予算金額に比して決算金額が98百万円の増収となっています。
- (注5) 研究戦略室において産学連携等研究を推進し、積極的に外部資金の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が328百万円増額となっています。
- (注6) 注1に示した理由により、借入を翌年度としたため、予算金額に比して決算金額が623百万円減額となっています。
- (注7) 注2及び注3に示した理由に伴い、増収に伴う診療経費の増額、その他については人件費支出の抑制等節減に努めたため予算金額に比して決算金額が333百万円減額となっています。
- (注8) 注1に示した理由により、予算金額に比して決算金額が694百万円減額となっています。
- (注9) 注5に示した理由により、予算金額に比して決算金額が50百万円増額となっています。